

ダブル連結トラックの運行区間

別添資料

- 【経緯】 ○2019年1月29日 新東名を中心とした区間に本格導入
 ○2019年8月8日 東北から九州まで対象路線を拡充
 ○2020年3月時点 特殊車両通行許可台数 運行企業:7社 許可台数:32台

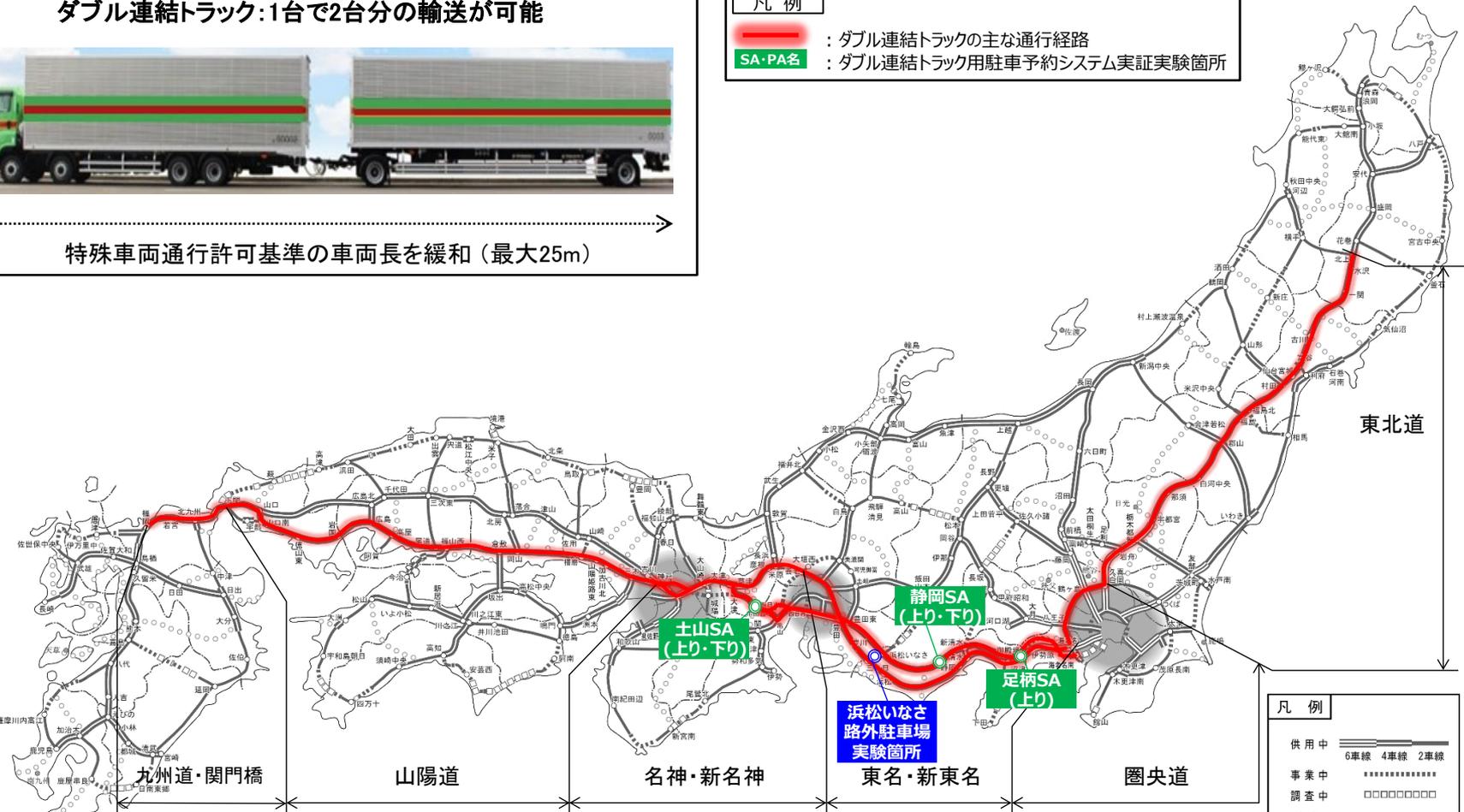
ダブル連結トラック:1台で2台分の輸送が可能



特殊車両通行許可基準の車両長を緩和(最大25m)

凡例

- : ダブル連結トラックの主な通行経路
- : ダブル連結トラック用駐車予約システム実証実験箇所



凡例

- 供用中 6車線 4車線 2車線
- 事業中
- 調査中
- その他主な路線

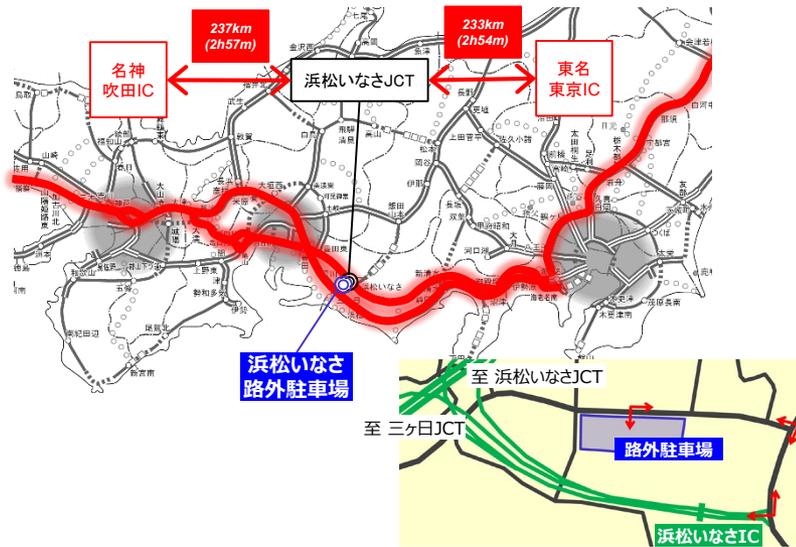
注1. 事業中間断の区間、JCT名称には仮称を含む
 注2. 本道線図の「その他主な路線」は、地域における主要道路(国道、県道、支線)を含むものではない。個別の路線に関する必要の無償や優先順位を示したものでない。

地図: 2018年4月1日現在

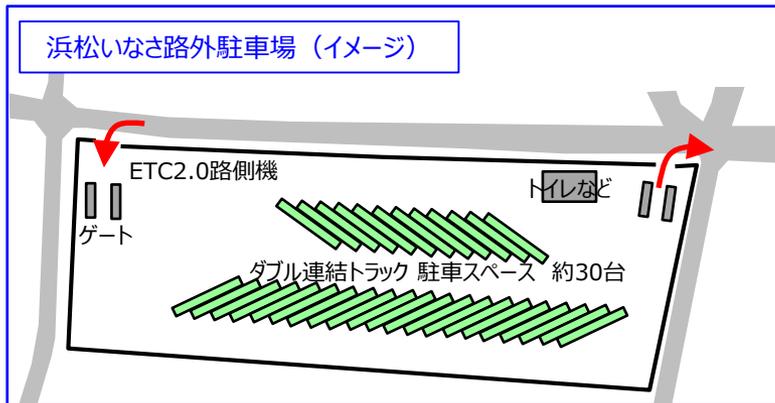
ダブル連結トラック予約駐車システムに関する実証実験の概要

1. 路外駐車場（1箇所）〔2020年度末〕

- 東京・大阪の中間地点となる新東名・浜松いなさIC料金所外に駐車スペース約30台を整備。
- 入口にゲートを設置し、ETC2.0を活用した予約システムにより入退出を管理。



浜松いなさ路外駐車場（イメージ）



2. SA・PA（5箇所）〔2020年度末から順次〕

- 物流事業者の休憩場所としてのニーズが高い東名・足柄SA(上り)、新東名・静岡SA(上下)、新名神・土山SA(上下)にダブル連結トラック用予約駐車スペースを整備。
- ETC2.0を活用した予約システムにより、情報板、監視カメラなどによる予約スペースを管理。

ダブル連結トラック用駐車予約システム（イメージ）

